



# 二輪草だより

## 初年次セミナー「看護の世界」実施報告

看護職キャリア支援 職場適応担当 平塚 志保

「看護の世界」は、看護学科1年生の必修科目である初年次セミナーの中で現場の看護職が学生に向けて実際の仕事ややりがいなどを伝える講義です。及川賢輔教授のコーディネートのもと、看護職キャリア支援センターと二輪草センターの共催事業として4月22日に実施しました。

当院HCU岩間千草さんからは、看護師の業務、役割のほか、学生時代に垣間見た患者さんを複数の看護師が押さえつけていた場面を看護師として振り返り、患者さんの尊厳と治療を両立することの難しさについてお話いただきました。また、業務中に時間を捻出し患者さんの足をさすったところ、「昨日は良く眠れた」と言ってもらえたエピソードから、看護の力で安楽の提供ができることを伝えていただきました。さらに、コロナ禍で患者さんご家族の懸け橋になるために、リハビリテーションの様子を写真に撮ってご家族にお渡し、それを患者さんのリハビリテーションへの意欲にも繋げている日々の看護実践を紹介いただきました。

当院周産母子センター助産師出村唯さんからは、小さなころから助産師になるのが夢だったこと、旭川医科大学看護学科での助産師専攻、助産師の仕事、および目指す助産師像についてお話いただきました。助産師は、産婦さん、赤ちゃん、産後のお母さん、あるいは妊婦さんにケアします。陣痛の痛みを緩和するために傍でマッサージをしたり、お産が進むように足湯やツボ押しをしたり、リラックスできる環境を整えます。加えて、予定日より早く生まれた小さな赤ちゃんや病気をもった赤ちゃんにも関わります。助産師としての実践のほか、今取り組んでいるペリネイタル・ロスに関する研究についても紹介いただきました。

旭川市保健所池田真由美さんからは、主に行政の場で働く保健師についてお話いただきました。保健師の仕事では、地域を丸ごと看護するという視点で、病気の有無に関わらず、地域住民の暮らしといのちを守り、地域全体の健康を向上させることを目指します。病気にならないための予防的な視点が重要になります。保健指導の場面では、同じ健康状態でも置かれている生活環境を知ることに関わりが違ってくると、対象者の力を引き出す関わりが重要となることなど、具体的に説明いただきました。

講義後の学生のレポートでは、「現場で働いている方のお話を聞くことができ、良かった」「自分も患者さんの不安を軽減できる看護師になりたい」「やりがいだけでなく大変な部分も知ることができた」「将来を思い浮かべることができた」「保健師という職業について詳しく知ることができて良かった」

「助産師は生命の誕生を支えるだけではなく、流産や死産をしてしまった方へのケアをすることを知った」などの記述がありました。

今年度は対面講義が実現し、教室に活気が戻りました。学生の方には、これからの進路やキャリアを考えていく一助になったと思います。講師の皆様には初年次学生に分かりやすい言葉を用いて、看護職の魅力を伝えて頂きました。お忙しい中本当にありがとうございました。



## 「合同入局・地域枠説明会」開催のお知らせ

～ 先輩医師の研修の様子をお聞きしよう！ ～

日時:2021年6月28日(月)～7月16日(金)

開催方法:学内限定WEB公開(YouTube配信)

対象:医学科学生・研修医・全職員

地域枠入学での  
キャリアの積み方  
って…?



結婚・子育てを  
しながらの仕事  
はどんな感じ?

《講演会》	講師	市立旭川病院	水永 健志先生
		旭川厚生病院	齋藤 日香里先生
		旭川医大病院	高田 舞先生 (順不同)

講師の先生への質問をメールで受付中!! 締切は6月4日(金)  
[nirinsou@asahikawa-med.ac.jp](mailto:nirinsou@asahikawa-med.ac.jp)までお寄せください

### 各講座・診療科のプレゼンテーション(YouTube公開)

各講座・診療科でどのような教育体制や働きやすい環境を整えているか、実際に働いている研修医の例、地域枠の研修医に対する具体的なキャリア支援の実績等、特徴的な取り組みを4分程度で紹介します。

YouTubeのコメント欄より質問もできますのでどうぞご利用ください。

### ベストプレゼンテーション賞の投票をお願いします!

プレゼンが一番良かったと思う講座・診療科名とその理由をYouTubeのコメント欄にお書きください。投票の多かった講座・診療科には旭川医科大学医学部同窓会より記念品を贈呈いたします。

### 研修医が選ぶ優れた指導医表彰式を行います

卒後臨床研修センター研修医の皆さんが選んだ優れた指導医を2019・2020年度の2年分をまとめて表彰いたします。

### 病児一時預かり室、バックアップナース、病児・病後児保育室、カウンセリング相談

【4月20日～5月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	20回	稼働回数	20回
病児・病後児保育室	依頼回数	8回	利用回数	8回
カウンセリング相談			利用回数	5回

\* 病児一時預り室、病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます

【お問い合わせ先】 旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249

E-mail: [nirinsou@asahikawa-med.ac.jp](mailto:nirinsou@asahikawa-med.ac.jp) 開設時間8時30分～17時15分

